

日本ばね工業会(JSMA)規格

一般社団法人日本ばね工業会

	規格番号	規格名称	正誤票	定価
1	SA001:2009	皿ばね	有	3,000円
2	SA002:2013	熱間成形竹の子ばね	—	3,000円
3	SA003:2013	トーションバー	—	3,000円
4	SA004:2014	熱間成形角ばね	—	3,000円
5	SA005:2016	熱間成形圧縮コイルばね	—	3,000円
6	SA006:2017	トレーリングリーフ	—	3,000円
7	SA007:2014	輪ばね	—	3,000円
8	SA008:2002	自動車部品—スタビライザ	有	1,500円
9	SA010:2018	重ね板ばね	—	3,000円
10	SB001-1:2018	冷間成形コイルばね—第1部:基本計算方法	—	3,000円
11	SB001-2:2018	冷間成形コイルばね—第2部:仕様の表し方	—	3,000円
12	SB004:2002	圧縮非円筒コイルばね設計基準	有	2,000円
13	SB005:2016	線細工ばね(ワイヤフォーミング)の普通寸法公差	—	3,000円
14	SB006:2009	スナップピン	有	3,000円
15	SB007:2014	冷間成形圧縮長円コイルばね	—	3,000円
16	SB008:2003	クラッチスプリング設計基準	有	1,500円
17	SB009:2016	コイルドウェーブスプリング	—	3,000円
18	SC001:2015	溝付き及び二重巻きスプリングピン	—	3,000円
19	SC003:2016	高張力座金	—	3,000円
20	SC004:2018	波形座金	—	3,000円
21	SC005:2014	薄板ばね基本計算方法 (JSMA SC008:2002 包含)	—	3,000円
22	SC006:2001	波形ばね座金	有	1,500円
23	SC007:2002	薄板ばね硬さ測定基準	有	1,500円
24	SC009:2013	ぜんまい設計基準	—	3,000円
25	SC010:2014	ばね板ナット (JSMA SC002:2001 包含)	—	3,000円
26	SC011:2018	薄板ばねの遅れ破壊防止方法	—	3,000円
27	SC012:2017	薄板ばねの試験基準	—	3,000円
28	SD001:2002	ショットピーニング規格	有	2,000円
29	SD002:2014	ばね用鋼線の組織観察による脱炭層測定方法	—	3,000円
30	SD003:1987	耐熱圧縮コイルばね設計基準	有	500円
31	SD004:2003	ばね用鋼材における非金属介在物の顕微鏡試験法	有	1,500円
32	SD008:1997	ばね用線の大たわみ回転曲げ疲労試験方法	—	1,000円
33	SD009:2015	ねじりコイルばねのねじりモーメント測定方法	—	3,000円
34	SD010:2013	圧縮コイルばね耐熱性試験方法	—	3,000円
35	SD011:2002	疲労試験データの統計的処理方法	有	1,500円
36	SD012:2002	ばね用薄板の応力緩和試験方法	有	1,500円
37	SD013:2009	ばね用鋼線の硬さ測定方法	有	3,000円
38	SD014:2010	ばね用オイルテンパー線の硬さによる脱炭層深さ測定方法	有	3,000円
39	SZ001:2016	日本ばね工業会規格制定・改廃規定	—	3,000円
40	SZ002:2011	ばね製図—幾何公差の図示方法	—	3,000円
41	SZ003:2004	ばね関連記号	有	2,000円
42	SZ004:2013	日本ばね工業会技術報告書制定・改廃規定	—	3,000円